

## 第10回 香川県希少糖戦略会議 次第

日時：令和5年2月16日（木）10:00～

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 議事次第
  - (1) 各部会からの報告について
  - (2) 県の事業報告及び次年度の取組みについて
  - (3) 希少糖の生産と普及活動について
  - (4) 香川大学からの話題提供
  - (5) その他
- 4 閉会

### 配布資料

- 1 希少糖戦略会議 部会活動報告（概要）
- 2－1 希少糖関連プロジェクト事業
- 2－2 希少糖拠点機能強化事業の実施状況
- 2－3 かがわ糖質バイオフィォーラム第14回シンポジウム
- 3－1 希少糖の生産と国内外の展開状況等
- 3－2 希少糖普及活動概要
- 3－3 「かがわ菓子まつり・希少糖まつり」の開催
- 4－1 香川大学からの話題
- 4－2 第8回国際希少糖学会
- 5 香川県希少糖戦略会議 設置要綱

## 第 10 回香川県希少糖戦略会議 出席者名簿

### ○委員

(五十音順、敬称略)

氏 名	役 職 名
秋光 和也	香川大学 農学部長 (国際希少糖研究教育機構 副機構長)
石田 豊 (Web)	株式会社四国総合研究所 化学バイオ技術部 研究参与
植田 真治【欠席】	香川県洋菓子協会 会長 (有限会社サンファソン 代表取締役)
内山 昇 (Web)	株式会社レクザム 香川工場 第2開発部 第1開発グループ マネージャー
大西 芳秋 (Web)	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 四国センター 所長
小川 雅廣 (Web)	香川大学 農学部 教授
片岡 郁雄	香川大学 理事・副学長 (国際希少糖研究教育機構 機構長)
勝田 康夫	松谷化学工業株式会社 研究所長 希少糖事業本部長
菊池 正彦	帝國製薬株式会社 執行役員 製剤開発部長
熊野 哲也【欠席】	四国経済産業局 地域経済部長
中村 真也【代理】	四国経済産業局 地域経済部 新事業推進課 参事官
竹下 圭	株式会社伏見製菓所 港町事業所 糖質・バイオ研究部 機能性糖質グループ 課長
寺嶋 賢治	香川県商工労働部長 (希少糖戦略会議 副会長)
徳田 雅明	香川大学 名誉教授 (希少糖戦略会議 会長)
永富 太一	香川大学 産学連携・知的財産センター長
早川 茂	一般社団法人 希少糖普及協会 代表理事会長 公益財団法人 かがわ産業支援財団 産学官連携アドバイザー
平林 淳【欠席】	名古屋大学 糖鎖生命コア研究所 特任教授
中北 慎一【代理】	香川大学 総合生命科学研究センター 准教授
吉岡 啓志	香川県菓子工業組合 理事長 (有限会社 吉岡源平餅本舗 代表取締役)

### ○顧問

(五十音順、敬称略)

氏 名	役 職 名
何 森 健 (Web)	香川大学 名誉教授
近藤 浩二【欠席】	一般社団法人 希少糖普及協会 顧問

### ○事務局 (香川県)

氏 名	役 職 名
松川 直人	商工労働部 産業政策課長
濱田 敏弘	〃 産業政策課主幹
久保 雅美	〃 産業政策課課長補佐
河井 治信	〃 産業技術センター所長
木 村 功	〃 産業技術センター発酵食品研究所長
大野 貴弘	〃 企業立地推進課長
植松 真抄子	交流推進部 県産品振興課長
森 芳史 (Web)	農政水産部 農業試験場 作物・特作研究課長
田淵 賢治	〃 畜産試験場 次長

## 希少糖戦略会議 部会活動報告（概要）

### ①生産・健康・医療部会

- ・第 26 回 生産・健康・医療部会 令和 3 年 11 月 17 日（水）、ネクスト香川
- ・第 27 回 生産・健康・医療部会 令和 4 年 3 月 16 日（水）、ネクスト香川
- ・第 28 回 生産・健康・医療部会 令和 4 年 7 月 13 日（水）、ネクスト香川
- ・第 29 回 生産・健康・医療部会 令和 5 年 1 月 17 日（火）、ネクスト香川

#### 【内容】

県希少糖関連施策、希少糖研究、アルロースの生産状況・国内外展開・機能性表示食品に関する状況、展示会・学会・講演等の活動、報道状況等

### ②食品産業部会

- ・第 10 回 食品産業部会 令和 3 年 12 月 10 日（金）、香川県庁
- ・第 11 回 食品産業部会 令和 4 年 11 月 10 日（木）、香川県庁

#### 【内容】

希少糖月間の取組み、希少糖含有シロップの食品加工適性、希少糖含有シロップ（RSS）及びアルロース（アストレア）の食品への利用

### ③農水産業部会

- ・第 8 回 農水産業部会 令和 4 年 3 月 4 日（金）、オンライン
- ・第 9 回 農水産業部会 令和 4 年 12 月 12 日（月）、オンライン

#### 【内容】

希少糖・ズイナに関する香川大学、県農業試験場・畜産試験場の取組み等

### ④複合糖質・糖鎖部会

- ・第 15 回 複合糖質・糖鎖部会 令和 4 年 8 月 31 日（水）、香川県庁

#### 【内容】

クライオ電子顕微鏡とタンパク質構造生物学に関する講演

（名古屋大学 細胞生理学研究センター 教授 大嶋 篤典 氏）等

- ・第 16 回 複合糖質・糖鎖部会 令和 5 年 3 月 13 日（月）、香川県庁

#### 【内容】

総合グライコミクスやアルデヒド基を有する単糖、オリゴ糖の反応性に関する講演

（金城学院大学 薬学部 教授 篠原 康郎 氏）等

## 1 「知の拠点」の形成

### ①希少糖拠点機能強化事業

産業技術センターにおいて、香川大学等と連携して希少糖を用いた地域食品の開発や品質向上の研究等に取り組み、香川大学等との共同研究や希少糖を使った商品開発に関する県内企業への技術支援など、希少糖研究拠点としての強化を図った。

### ②希少糖研究開発加速化支援事業

県内企業の希少糖産業への参入や次なる事業への展開を促進する香川大学の希少糖研究（3つの研究テーマを柱に11件の研究）を支援し、研究開発の加速化を図った。

## 2 「希少糖産業」の創出

### ③糖質バイオ商品開発支援事業

希少糖や希少糖を含む糖質バイオに関する研究成果を地域産業の活性化につなげるため、希少糖の事業化に意欲的に取り組む企業に対して補助による支援を行った。

- 糖質バイオ活用支援事業費補助（補助限度額 4,000千円 補助率2/3以内）  
香川大学等の糖質バイオ分野の研究成果を活用して商品開発を行う企業3社を支援  
・(株)伏見製薬所 ・(株)ボスコフードサービス ・マグミット製薬(株)

### ④ネットワーク等形成事業

希少糖戦略会議を開催し、活動状況の報告、意見交換、情報交換等を行った。

- 希少糖戦略会議

戦略会議1回、部会5回開催

### 3 「香川の希少糖」ブランドの確立

#### ⑤香川の希少糖ブランド化推進事業

大規模な見本市への出展を通じて、県内企業や希少糖関連商品の販路拡大を促進した。また、「かがわの食」魅力体験プロモーションや、うまいもん出前講座など県内外のイベント等でPRを行い、「希少糖＝香川県」のイメージを発信、浸透させることにより、本県の希少糖産業の拠点としての地位と、希少糖ブランドの確立を図った。

##### ●見本市への出展

- ・スーパーマーケット・トレードショー2022（R4.2.16～18、幕張メッセ）の香川県ブースに「希少糖ゾーン」を出展し、1社が出展
- ・国際食品・飲料展 FOODEX JAPAN 2022（R4.3.8～11、幕張メッセ）に「香川の希少糖」ブースを出展し、県内企業12社を全国のバイヤー等にPRした。

##### ●県産品振興課と連携した県内外でのPR

○「かがわの食」魅力体感プロモーション（東京・大阪）において、バイヤーやレストランのシェフを対象として、希少糖の認知度向上に向けたPRを実施した。

- ・東京会場では、希少糖を使用したデザートを提供するとともに、希少糖のプレゼンテーションを実施した。
- ・大阪では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、オンライン開催となったことを受け、希少糖を使用したデザートを配送するとともに、希少糖の紹介動画を配信した。

○「かがわの食」HAPPYプロジェクト実行委員会と香川県が実施する、さぬきまるごと事業で希少糖を使用した商品「さぬきの和ちまき」、「さぬきのかしわ餅」及び「さぬきまるごと恵方ロール」を開発・販売した。

○県内小中高等学校向けの「うまいもん出前講座」に参加し、希少糖の理解を深めるための講座を実施した。

（令和3年6月24日 善通寺市立南部小学校）

（令和3年9月16日 三木町立三木中学校）

（令和3年9月30日 坂出市立東部小学校）

# 令和4年度 希少糖関連プロジェクト事業 39,864千円（R4当初）

## 1 「知の拠点」の形成

### ①希少糖拠点機能強化事業 7,112千円

産業技術センターにおいて、香川大学等と連携して希少糖を用いた地域食品の開発や品質向上の研究等に取り組み、香川大学等との共同研究や希少糖を使った商品開発に関する県内企業への技術支援など、希少糖研究拠点としての強化を図っている。

### ②希少糖研究開発加速化支援事業 10,000千円

県内企業の希少糖産業への参入や次なる事業への展開を促進する香川大学の希少糖研究（3つの研究テーマを柱に11件の研究）を支援し、研究開発の加速化を図っている。

## 2 「希少糖産業」の創出

### ③糖質バイオ商品開発支援事業 12,082千円

希少糖や希少糖を含む糖質バイオに関する研究成果を地域産業の活性化につなげるため、希少糖の事業化に意欲的に取り組む企業に対して補助による支援を行っている。

#### ●糖質バイオ活用支援事業費補助（補助限度額 4,000千円 補助率2/3以内）

香川大学等の糖質バイオ分野の研究成果を活用して商品開発を行う企業3社を支援している。

・（有）高島産業 ・（株）伏見製薬所 ・マグミット製薬（株）

### ④ネットワーク等形成事業 1,921千円

希少糖戦略会議、かがわ糖質バイオフォーラム・シンポジウムを開催し、研究成果や活動状況の報告、意見交換、情報交換等を行っている。

#### ●希少糖戦略会議

戦略会議1回、部会6回開催

#### ●かがわ糖質バイオフォーラム・シンポジウム

令和4年11月4日開催、企業や大学、研究機関から77名が参加

### 3 「香川の希少糖」ブランドの確立

#### ⑤香川の希少糖ブランド化推進事業 8,749千円

大規模な見本市への出展を通じて、県内事業者の希少糖関連商品の販路拡大を促進するほか、県内外のイベント等において「希少糖＝香川県」のイメージを発信、浸透させることにより、本県の希少糖産業の拠点としての地位と、希少糖ブランドの確立を図っている。

##### ●見本市への出展

- ・スーパーマーケット・トレードショー2023（R5.2.15～17、幕張メッセ）の香川県ブースに「希少糖ゾーン」を出展し、1社が出展
- ・国際食品・飲料展 FOOD EX JAPAN 2023（R5.3.7～10、東京ビックサイト）に「香川の希少糖」ブースを出展し、県内企業14社を全国のバイヤー等にPRする。

##### ●県産品振興課と連携した県内外でのPR

- 「かがわの食」魅力体感プロモーション（大阪）にて、バイヤーやレストランのシェフを対象として、希少糖を使用したデザートを提供するとともに、プレゼンテーションを実施することで希少糖の認知度向上に向けたPRを実施した。
- 「かがわの食」HAPPYプロジェクト実行委員会と香川県が実施する、さぬきまるごと事業で希少糖を使用した商品「さぬきの和ちまき」、「さぬきのかしわ餅」及び「さぬきまるごと恵方ロール」を開発・販売した。
- 県内小中高等学校向けの「うまいもん出前講座」に参加し、希少糖の理解を深めるための講座を実施した。  
（令和4年9月7日 善通寺市立中央小学校）

## 令和 4 年度希少糖拠点機能強化事業の実施状況

香川県産業技術センター

## 1 希少糖食品製造技術普及講習会



講習会の写真



試食の写真

令和 4 年 10 月 5 日 産業技術センター3 階研修室

&lt; 講座 1 &gt;

「D-アルロース純品、希少糖含有シロップの機能性」

松谷化学工業株式会社研究所 主査研究員 新 谷 知 也 氏

&lt; 講座 2 &gt;

「D-アルロース純品、希少糖含有シロップの食品での利用」

松谷化学工業株式会社研究所 主任研究員 佐々木 康二 氏

主査研究員 土 橋 竜 也 氏

&lt; 情報提供 &gt;

「市販商品（D-アルロース純品製品、希少糖含有シロップ製品）の紹介」

株式会社レアスウィート 営業主任 内 山 光 晴 氏

参加者：31 名

&lt; 概要 &gt;

希少糖に関心ある県内の食品関連企業を対象とした講習会を開催した。

講座 1 では、令和 3 年 10 月から全国販売開始となった D-アルロース純品と希少糖含有シロップについての機能性、機能性表示食品への商品設計について説明いただいた。

講座 2 では、希少糖含有シロップを使用した食品と砂糖を使用した 2 種類の食品（厚焼き玉子、ピザソース）、D-アルロース純品を使用した 6 種類の食品（アップルゼリー、みたらしのタレ、もち（求肥）、紅茶シフォン、クラシックショコラ）を参加者が喫食し D-アルロース純品の風味増強効果、希少糖含有シロップの味質改善効果等を感じていただいた。さらに、希少糖を使った商品開発のコツ等も学んでいただいた。

講座後の質疑応答では、多数のご質問をいただき、希少糖を使った食品への関心の高さがうかがえ、今後の商品開発に繋がることが期待された。

## 2 研究事業

希少糖を発酵食品に利用することを目的とした、醤油醸造工程における希少糖の影響と実用化の可能性を探った論文「醤油醸造及び関連微生物に対する希少糖の影響」[Miyoshi *et al.*, FSTR, 29(1), 15-25(2023)]が掲載された。

<概要>

希少糖含有シロップ (RSS) に含まれる希少糖 (D-アロース、D-アルロース、D-タガトース及び D-ソルボース) が醤油醸造微生物 (醤油酵母及び醤油乳酸菌) に及ぼす影響を調べたところ、いずれの希少糖にも醸造微生物への阻害効果は認められなかったが、醤油乳酸菌は D-タガトースを D-グルコースと同等に利用することが分かった。RSS を用いた醤油醸造試験では、醤油酵母による発酵を積極的に行うことで、希少糖を含み苦味雑味や苦味を抑制した高品質の醤油が醸造できた。

## 3 地域企業の商品開発支援

### 1) 調理食品企業への技術移転



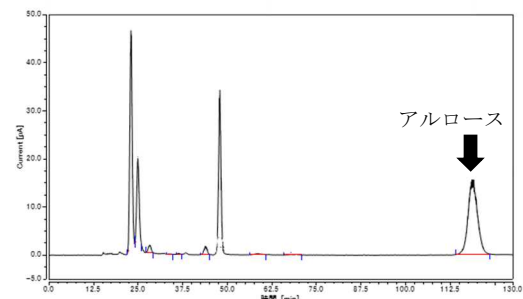
希少糖 Ca・鉄入り佃煮 (安田食品工業株式会社)

<支援内容>

産業技術センターが主催した「希少糖食品製造技術者普及講習会」等により希少糖関連商品の開発手法を支援するとともに、希少糖含有シロップの調理加工条件などの技術情報を提供した。また発酵食品研究所において、商品パッケージに必要な栄養成分を分析することで商品化となった。

### 2) 機能性表示食品届出に係る D-アルロースの定量

産業技術センターにおいて開発し、論文投稿した「食品中の希少糖の高感度分析法」[Miyoshi *et al.*, FSTR, 25(6), 891-901(2019)]に基づき、機能性表示食品申請時に必須となる関与成分 D-アルロースの分析を行い県内 6 企業の機能性表示食品の申請を支援した。



食品中の D-アルロース定量事例

## かがわ糖質バイオフォーラム第 14 回シンポジウムを開催しました

令和 4 年 11 月 4 日、かがわ国際会議場において「かがわ糖質バイオフォーラム第 14 回シンポジウム」を開催し、池田豊人 香川県知事、笥善行 香川大学長をはじめ、県内外から 77 名の糖質バイオ分野の産学官関係者にご参加いただきました。

今回のシンポジウムの第 1 部では、一般社団法人日本肥満症予防協会理事長、一般財団法人住友病院名誉院長・最高顧問の松澤祐次様にご講演いただきました。第 2 部の企業、県内学術機関、公設試験研究機関の方々によるポスター発表では、発表者同士だけでなく御来場の皆様も参加した、活発な意見交換を行われました。

今後とも、希少糖をはじめとする糖質バイオ分野における産学官の人的ネットワークの構築を図ってまいります。

～プログラム～

＜第 1 部 基調＞

### 「メタボリックシンドロームの正しい理解と発症機序における アディポネクチンの意義」

一般社団法人日本肥満症予防協会 理事長

一般財団法人住友病院名誉院長・最高顧問 松澤 佑次 氏

＜第 2 部 ポスター発表＞

希少糖をはじめとする糖質バイオ分野に関する研究成果や商品開発事例の  
発表・意見交換



開会挨拶 (公財) かがわ産業支援財団 理事長 近藤 清志



来賓挨拶 (左：池田豊人 香川県知事 右：笥善行 香川大学長)

**【メキシコ工場の状況について】**

2022 年 2 月-4 月に弊社技術スタッフをメキシコ工場に派遣し、プロセスの最適化を実施した。検証の上、2022 年 7 月より商業生産を開始し、概ね順調に稼働中。

**【アルロースの海外展開】**

現在、アルロースを販売することが可能な国は、日本を含め 12 の国、地域（アメリカ、メキシコ、ペルー、コロンビア、チリ、インドネシア、シンガポール、フィリピン、インド、韓国、香港）である。また、EU、カナダ、オーストラリア・ニュージーランド、中国、タイ、マレーシア、台湾等でも許認可に向け対応が進められており、特に EU においては同業 5 社でコンソーシアムを組み、EFSA ノーベルフード認証に向けた取り組みを進めている。

一方、世界市場では 2022 年に 275 品目のアルロースを使用した製品が確認されているが（対前年 11%増）、特にアルロースが糖類から除外されているアメリカ、メキシコ、韓国の 3 か国の製品が多く、全体の 87%を占めている（Mintel GNPD より）。

**【アルロースの国内展開】**

2021 年 10 月に「ASTRAEA」ブランドで全国発売以降、累計約 700 件の提案を進めており、徐々に採用に結びついてきている。採用された商品は、ゼロキロカロリーの砂糖代替甘味料として味質の良さや、希少糖のプレミアム感等を訴求、期待したものが多い。

**【機能性表示食品の状況】**

松谷化学としてアルロースの脂肪燃焼促進と血糖上昇抑制に関する 2 種類の研究レビューを完成し、「アストレアプロ」の商品名で機能性表示食品の届出を行った。脂肪燃焼では「脂肪を消費しやすくする機能」、「脂肪の燃焼を高める機能」で 4 件（日常生活、及び運動時）、血糖では「糖の吸収を抑えて食後の血糖値の上昇をおだやかにする機能」、「糖の吸収を抑える機能」で 2 件、計 6 件の届出が受理されている。

また、研究レビューを利用した機能性表示食品の顧客への提案も進めており、第 1 号として(株)ナチュレホールディングスの届出である商品名「希少糖&フラクトオリゴ糖」（サプリメント形状食品）が「脂肪の燃焼を高める機能」で 2022 年 11 月 19 日に届出し、受理されたことが本年 1 月 12 日付けで公表された（機能性関与成分はアルロースの他にフラクトオリゴ糖も表示）。

以上

## 【希少糖月間の取り組みについて】

## ◆希少糖および「希少糖の日」PR

“希少糖”フェア

11月3日（祝木）～13日（日） 高松三越 香川県産品ショップ

希少糖の日記念イベント「かがわ菓子まつり・希少糖まつり」

11月5日（土）・6日（日） 高松丸亀町グリーンけやき広場（高松市）

主催：希少糖普及協会・香川県菓子工業組合、共催：香川県、協賛：香川県洋菓子協会

内容：マルシェ（30社参加）

- ・希少糖入り和洋スイーツ・食品
- ・県内人気定番スイーツ、かがわ県産品コンクール受賞スイーツ
- ・菓子づくりワークショップ
- ・テイクアウトコーナー



11月9日 希少糖ハイボール普及委員会懇親会

12月19日～3月26日 FM香川「CMコピー大賞2022」入賞作品放送

(7～9月 応募受付、応募数 116)

発表告知スポット30本、CMスポット45本

## ◆講演会・研究会・セミナー

希少糖出前講座（香川県うまいもん広め隊）

9月7日（水） 善通寺市立中央小学校

香川大学大学院地域マネジメント研究科『地域の中小企業と経済活性化』

11月8日（火） 「希少糖の産学官連携事業から商業展開への道のり」

企業社員研修健康セミナー

11月18日（金） 「生活習慣病と希少糖」 オンライン開催

香川県栄養改善学会 ランチョンセミナー

2月4日（土）



## News Release

一般社団法人 希少糖普及協会

2022 年 10 月 27 日

11 月 10 日は「いい糖」希少糖の日！

「希少糖の日」記念イベント

## 「かがわ菓子まつり・希少糖まつり」を開催します

開催日：11 月 5 日（土）・6 日（日）

場 所：丸亀町グリーンけやき広場

一般社団法人希少糖普及協会（本部：香川県高松市、会長：早川 茂）では、「希少糖の日」記念イベントとして、香川県菓子工業組合、香川県との共催で「かがわ菓子まつり・希少糖まつり」を開催します。

香川での産学官連携プロジェクトにより研究開発が進み、国内外から注目を集めている希少糖。関連商品の数は 3500 を超え、続々と人気商品が誕生しています。

「かがわ菓子まつり・希少糖まつり」には、おいしさと健康を考える地元メーカーが本年も集結し、希少糖入り和洋菓子・食品、地元の人気定番スイーツを販売します。また、三木高校、坂出第一高校、高松国際ホテルによる希少糖入りスイーツの販売コーナー、テイクアウトコーナー、大人も子どもも楽しめる「菓子づくりワークショップ」もあります。ぜひ皆様のお越しをお待ちしております。

＜マルシェ＞ 30 社参加 ■希少糖入り和洋スイーツ・食品  
 ■香川県内の人気定番スイーツ  
 ■かがわ県産品コンクール受賞スイーツ

＜香川県立三木高校＞ 11 月 5 日（土）

小蓑のお米や希少糖を使用した、もちもちの焼きチュロス「こみチュロ」、  
 「虹の滝」をイメージしたカラフルな「虹マカロン」販売

＜坂出第一高校 食物科製菓部＞ 11 月 6 日（日）

“さぬきの夢×希少糖”の「オリジナルスイーツ」（高瀬茶のシフォンケーキ、  
 金時芋とダイシモチのマフィン、ベリーあんぱん）販売

＜テイクアウトコーナー＞ 「最中あいす」、「飲むわらびもち」など作りたてのお菓子や飲み物をご用意

＜菓子づくりワークショップ＞ 11 月 5 日（土） きさらぎ、湊屋

11 月 6 日（日） 寶月堂（ほうげつどう）、宗家くつわ堂



きさらぎ  
「寒椿（2 個）」



湊屋  
「くまさん・うさぎさん」



寶月堂  
「手毬（1 個）」



宗家くつわ堂  
「お菓子の家デコレーション」

農事組合法人 東山産業  
「エッグベリー・フィナンシェ」



松風庵かねすえ  
「オリーブ実」



高松国際ホテル  
「シュトレン」



**エッグベリー・フィナンシェ：** 2022 かがわ県産品コンクール 知事賞（菓子・スイーツ部門）  
三木町産のふわふわたまごの卵白とみずみずしいいちご、そして“希少糖”。  
たまごを生産している養鶏場といちご農家がタッグを組んで開発したいちごフィナンシェです。

**オリーブ実：** 2022 かがわ県産品コンクール 知事賞（オリーブ部門）  
県産オリーブオイル、小豆島オリーブ抹茶を使用し、見た目、材料、全てにおいて「オリーブ」  
をストレートに表現したスイーツ。わらび餅＋チーズ芋あん＋抹茶チョコレートという斬新な組  
み合わせにより、幾層にも重なった食感と美味しさが楽しめる香川らしいお菓子です。

**シュトレン：** 県産の従来うどんに使用する小麦粉と希少糖を使ってできた「シュトレン」。その生地は  
しっとり、そしてしっかりとした焼き上がりで香川県ならではのシュトレンです。

- 【イベント名称】 かがわ菓子まつり・希少糖まつり  
【日 時】 2022 年 11 月 5 日（土）・6 日（日） 11 時～17 時  
【場 所】 丸亀町グリーンけやき広場（香川県高松市丸亀町 7 番地 16）  
【主 催】 一般社団法人 希少糖普及協会、香川県菓子工業組合  
【共 催】 香川県  
【協 賛】 香川県洋菓子協会

希少糖普及協会は、人類の健康な食生活の実現を目指して、希少糖の普及啓発活動を行っています。  
2017 年、当協会では 11 月 10 日を「11・10（いい糖）」と読むことができることから、「希少糖の日」と  
決めました。希少糖をもっと身近な存在に感じてほしい という想いをこの日に込めています。

一般社団法人 希少糖普及協会（<https://www.raresugar.org>）

一般社団法人希少糖普及協会は、希少糖の利用を普及、発展させることによって会員の事業発展に資するとともに、希少糖関連技術の進歩および人類の健康と社会の発展に寄与することを目的とし、2012 年に設立されました。希少糖関連の研究成果をもとに、利用上有効な情報を分かりやすく発信し、より多くの方々に希少糖の理解を広げる活動や関連する研究を支援する活動を行うとともに研究会や研修会の開催を通じて関連する利用技術の向上を目指しています。

＜お問い合わせ先＞ 一般社団法人希少糖普及協会 事務局

TEL：087-814-3333 FAX：087-802-1755 Eメール：[info@raresugar.org](mailto:info@raresugar.org)

香川大学 国際希少糖研究教育機構

1. エコシステム形成プログラム終了
2. 希少糖の医療分野での用途開発に向け、セトラス HD との GMP 生産等を含む包括連携を締結
3. 地域産業（県内・四国内）企業との連携を目指して、テクノポリス 2022（高松帝酸主催）で講演し、企業との連携促進
4. 経済産業省の第 4 回 J-Innovation HUB 地域オープンイノベーション拠点に国際希少糖研究教育機構が選抜
5. 希少糖関係施設の視察と意見交換のため、池田豊人知事ご来校
6. ケーブルメディア四国により、年始特別番組「香川の砂糖ゆるっと再発見!伝統の和三盆と最先端の希少糖」で希少糖を紹介。
7. 日本経済新聞と TXN 系列 5 局（テレビ大阪、テレビ愛知、TVQ 九州放送、テレビ北海道、テレビせとうち）が共同で企画・取材する動画 コンテンツ「LBS ローカルビジネスサテライト」により、BS 全国放送にて希少糖を紹介
8. 第 8 回国際希少糖学会を 2023 年 3 月 31 日から 4 月 2 日にかがわ国際会議場で開催
9. SMBC ビジネスクラブオンライン展示会で国際希少糖研究教育機構・松谷化学工業のサイトが公開

# ***Rare Sugar Congress***

## ***Mar31-Apr2, 2023***

***Kagawa International Conference Hall  
(Takamatsu, Kagawa, JAPAN)***

***Friday 31 March***

***Registration, Keynote session, Special program,  
Reception banquet***

***Saturday 1 April***

***Oral presentations***

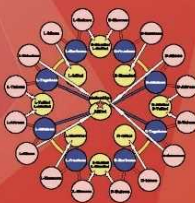
***Sunday 2 April***

***Oral presentations, Poster presentations***

<Conference HP> <https://isrs.kagawa-u.ac.jp>

<Contact e-mail> [rsc2023-a@kagawa-u.ac.jp](mailto:rsc2023-a@kagawa-u.ac.jp)



2  23

***The 8th International Symposium of International Society of Rare Sugars (ISRS)***

## 香川県希少糖戦略会議 設置要綱

## (設置)

第1条 香川県産業成長戦略の重点プロジェクトである「かがわ希少糖ホワイトバレー」プロジェクトを効果的に推進するため、希少糖を中心とした糖質バイオに関する施策検討、情報交換、調整等を行う香川県希少糖戦略会議（以下「戦略会議」という。）を設置する。

## (組織)

第2条 戦略会議は、別に定める委員をもって組織する。

2 委員は、知事が委嘱又は任命する。

## (任期)

第3条 委員の任期は2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

## (会長及び副会長)

第4条 戦略会議には会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、戦略会議を代表する。

3 戦略会議には副会長を置き、会長が委員のうちから指名する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理する。

## (会議)

第5条 戦略会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 会長は必要があると認めるときは、委員以外の者を出席させ意見等を聞くことができる。

3 会長は、必要に応じて部会を組織し、会議を行うことができる。

4 委員から特に申し出のあった場合は、代理出席を認めるものとする。

## (庶務)

第6条 戦略会議の庶務は、香川県商工労働部産業政策課において処理する。

## (設置期間)

第7条 戦略会議の設置期間は、香川県産業成長戦略の対象期間とする。

## (雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、戦略会議の運営等に関し必要な事項は、会長が定める。

## 附 則

この要綱は、平成25年9月1日から施行する。

## 附 則

この要綱は、平成25年10月1日から施行する。